

令和2年度 第1回柿崎区地域協議会 次第

日時：令和2年5月15日（金）午後6時

場所：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

1 開 会

2 任命書の交付

3 制度の説明（地域自治区、地域協議会等について）・地域自治区制度等資料(ファイル)

4 協議事項

(1) 会長及び副会長の選任について・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料 1

(2) 地域協議会の運営等に関する事項について・・・・・・・・・・資料 1 資料 2

①会議の招集に必要な委員数

②会議録の確認者の選出方法

③会議の座席順

④会議の傍聴者受入れ可能数

⑤自主的審議事項の提案方法

⑥地域協議会だより編集委員の選出方法

⑦会議の開催日時の決定方法

⑧書面による審議

⑨その他必要な事項（部会の設置、欠席の届出）

(3) 令和2年度地域活動支援事業について・・・・・・・・・・資料 3 事前送付資料

①基本審査及び採択方針による審査

②プレゼンテーション実施団体の確認

③委員の除斥について

5 その他

(1) 令和元年度地域活動支援事業の実績報告・・・・・・・・・・資料 4

(2) 第2回柿崎区地域協議会の開催について

日 時：令和2年6月9日（火） _____ 時から

会 場：柿崎コミュニティプラザ 305～307 会議室

内 容：地域活動支援事業の事業提案団体によるプレゼンテーション

(3) その他

6 閉 会

第1回 柿崎区地域協議会座席表

(会長席)	(副会長席)
-------	--------

入口

小山 慶 委員
小出祥世 委員
片桐 充 委員
片桐宏樹 委員
貝谷雅子 委員
薄波清美 委員
岩野秀樹 委員

白井一夫 委員
武田正教 委員
中村 誠 委員
箕輪明男 委員
蓑輪和彦 委員
吉井一寛 委員
吉村 正 委員

報 道
傍 聴 席

	保倉政博 次長	市川重隆 所長	柿村 勇 次長	村山班長	春日主任
--	------------	------------	------------	------	------

	滝澤陽一 産業G長	武田勝博 建設G長	池田佳子 市福G長	平野 真 教文G長	
--	--------------	--------------	--------------	--------------	--

入口

第 1 回地域協議会の協議事項

協議事項 (※は根拠例規)	協議結果
(1) 会長・副会長の選任 ※上越市地域自治区の設置に関する 条例（以下、「設置条例」という。） 第 6 条	会 長 _____ 副会長 _____
(2) ① 会議の招集に必要な委員数 ※設置条例第 8 条第 1 項第 2 号	_____ 分の _____ 人
(2) ② 会議録の確認者の選出方法 ※上越市審議会等の会議の公開に関する 条例施行規則第 5 条第 2 項	
(2) ③ 会議の座席順	
(2) ④ 会議の傍聴者受入れ可能数 ※上越市審議会等の会議の公開に関する 条例第 9 条第 2 項	_____ 人
(2) ⑤ 自主的審議事項の提案方法 ※設置条例第 7 条第 1 項	
(2) ⑥ 地域協議会だより編集委員 の選出方法	_____ 人 任期 _____ 年 (編集委員)
(2) ⑦ 会議の開催日時の決定方法	日程、開始時間など

協議事項 (※は根拠例規)	協議結果
(2) ⑧ 書面による審議	<p>【実施の条件】(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員の生命の危険又は健康を害する恐れがあり、会議を招集できない場合または招集することが適当ではない場合 前項の場合により、案件について、会議を招集し審議するいとまがない場合 その他、会長が認める場合 <p>【実施の判断】(案)</p> <p>案① 会長が決定(会長に一任)</p> <p>案② 正副会長の協議により、会長が決定</p> <p>案③ 過半数の委員が書面議決に賛同した場合</p> <p>【表決】(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員の過半数の意思表示をもって議決があったものとみなす 前項において、可否同数のときは会長の決するところによる 諮問案件の附帯意見は、答申案の提示の際に要否を確認する
(2) ⑨ その他必要な事項	<ul style="list-style-type: none"> 部会の設置 欠席の届出

<参考：関連例規>

○上越市地域自治区の設置に関する条例(抄)

(地域協議会の会長及び副会長の選任及び解任の方法)

第6条 地域協議会の会長及び副会長は、それぞれの地域協議会の会議(以下「会議」という。)において、委員のうちから選任し、又は解任する。

(地域協議会の権限)

第7条 地域協議会は、次に掲げる事項のうち、市長その他の市の機関により諮問されたもの又は必要と認めるものについて、審議し、市長その他の市の機関に意見を述べることができる。

- (1) 地域自治区の事務所が所掌する事務に関する事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、市が処理する地域自治区の区域に係る事務に関する事項
- (3) 市の事務処理に当たっての地域自治区の区域内に住所を有する者との連携の強化に関する事項

(会議)

第8条 会議は、次に掲げる場合に会長が招集し、会長が議長となる。ただし、会長及び副会長が選任されていない場合で市長が必要と認めるときは、市長が招集し、市長が指名する者が議長となる。

- (1) 会長が必要と認める場合
 - (2) それぞれの地域協議会が定める数以上の委員から請求があった場合
- 2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
 - 3 会議の議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 4 前3項に定めるもののほか、会議に関し必要な事項は、それぞれの地域協議会が定める。

○上越市審議会等の会議の公開に関する条例施行規則(抄)

(会議録)

第5条 略

- 2 前項に規定する会議録の内容は、審議会等が指定した者の確認を得るものとする。

柿崎区地域協議会会議運営に関する申し合わせ事項
(平成 28 年 5 月 12 日 第 1 回地域協議会決定事項)

1. 会議の招集に必要な委員数

4 分の 1 以上（4 人以上）の委員から、書面により、会議に付議すべき事項を示して請求があった場合

2. 会議録の確認者の選出方法

会議録の確認者については、1 名とし、輪番制（五十音順）により会議ごとに交替するものとし、会議録確認後、署名するものとする。

3. 会議の座席順

会議の座席順は、五十音順とする。

4. 会議の傍聴者受入れ可能数

会議の傍聴者の受入数については、より多くの方から傍聴いただけるように、原則 20 名とする。

5. 自主的審議事項の提案方法

条例第 7 条第 1 項に規定する地域協議会が必要と認めて自主的に審議する事項は、同条同項各号に規定する範囲において、次のとおり取り扱うものとする。

(1) 自主的に審議したい事項のある委員は、書面により会議開催予定日の 5 日前までに会長に届け出るものとする。

(2) 会長は、(1)の届出があった場合は、会議に諮り地域協議会が必要と認めて自主的に審議する事項とするかどうかを決定する。

(3) (2)の決定にあたっては、条例第 8 条第 3 項の規定により、出席委員の過半数で決し、可否同数の場合は議長の決するところによるものとする。

6. 地域協議会だより編集委員の選出方法

地域協議会だより編集委員については、会長及び副会長を含む委員の中から会長の指名により 8 名を選出するものとし、任期は 2 年とする。

令和2年度 地域活動支援事業提案書一覧（変更）

※新規の事業提案：2件（第2回地域協議会でのプレゼンテーション必須）

受付No.	事業の名称		団体等の名称	提案額（単位：千円）		事業内容の概要
				事業費 千円未満 切上げ	補助 希望額	
1	7回目	密蔵院周辺の整備および 米山登山道古道整備事業	米山と密蔵院を 結ぶふれあい パークの会	227	181	密蔵院周辺と米山登山道の道標の修復、草刈り、倒木除去、 植物名の札の設置や「古道を歩く会」の定期開催を実施し、 県内外からより多くの観光客の来訪を期待する。
2	新規	柿崎ソフトテニス活性化 事業	柿崎ソフトテニ スクラブ	551	550	テニスのまち柿崎として、古くからの住民に親しまれている テニス大会を企画し、日々の練習による住民間の交流と体力 づくりを通じ、子どもたちの健全育成と健康増進に寄与す る。
3	11回目	柿崎まちづくりカレン ダー作製事業	柿崎まちづくり 振興会	838	500	柿崎区内における各行事の参加意欲を高め、地域の一体感の 醸成を図るため、行政や関係機関の主な行事、地区及び町内 会の主な行事を記載したカレンダーを作製する。
4	11回目	ドーム周辺花いっぱい事 業	花うえの会	280	224	かきざきドーム周辺の花壇に花を植えてきれいにし、訪れる 人たちの心のオアシスとなる施設にするとともに、他の花う えグループとの交流を通じて植栽技術を高める。
5	2回目	柿崎区農業の未来を考え るための地域ビジョン策 定事業	柿崎農業の未来 を考える会	813	731	柿崎区の農業に対するイメージや将来展望についてアンケー ト調査を行い、農業に対するイメージをデータとして取得 し、地域ビジョンの策定を目指す。
6	新規	柿崎中学校創立50周年記 念式典・記念講演会事業	柿崎中学校創立 50周年記念事業 実行委員会	1,186	1,000	生徒が自分の生き方を見つめ直し、自らの力で豊かな人生を 切り拓く気持ちを持ち、未来をたくましく生き抜く力を育て る機会とする。また、保護者や地域住民と感動を共有し、今 後の教育活動の充実を図る。
7	9回目	黒川・黒岩ふれあい事業	16ピース	1,713	1,000	黒川小学校の閉校を機に、黒川・黒岩地域に交流の場と活力 を生み出すため、旧黒川小学校のグラウンドの整備、ふれあ い祭り、米山古道の散策等を実施する。
8	2回目	和楽器による高齢者の生 きがい支援事業	和楽器に親しむ 会	520	468	和楽器（箏）の初歩的な演奏をグループで励まし合いながら 取り組み、発表会で演奏することで、高齢者の生きがいづく りを支援する。
9	9回目	かきざき湖八重桜の周遊 路整備継続事業	ガンバ米山	990	792	かきざき湖八重桜広場内の周遊路について、ぬかるみや水た まりに対応した側溝の設置や一方通行標識の設置により、安 全かつ快適に観桜できるようにし、継続的な環境美化と新た な観光名所を目指す。
10	2回目	柿崎区青少年育成会議 「柿崎総ぐるみあいさつ 1,000人大運動」事業	柿崎区青少年育 成会議	301	270	「柿崎総ぐるみあいさつ1,000人大運動」で使用する手袋やの ぼり旗を購入し、運動で使用していくことで、柿崎区全体で 運動の輪を広げ、子どもたちの健全育成に寄与する。
計				7,419	5,716	

予算額 7,200

残額 1,484

※「柿崎夕日フェスティバル事業」について、実施団体から提案書の取下げ申請があったため、一覧から削除。

令和元年度 地域活動支援事業実績

順位	事業の名称	団体名	事業内容の概要	提案額 (単位:千円)		採択額 (単位:千円)		実績額 (単位:千円)		備考
				事業費	補助希望額	事業費	補助金	事業費	補助金	
1	新規 正直地区振興会カラーリング大会事業	正直地区振興会	園児や児童、その保護者、住民がカラーリング大会に参加し、親子、高齢者の世代間交流や、地域全体で子どもを育てる機運の醸成を図ることができた。	654	604	654	580	639	580	補助率1.0
2	新規 改元記念・柿崎スマイルボウリング大会実施事業	柿崎まちづくり振興会	高齢者のスポーツとして親しまれているスマイルボウリング大会を企画し、開催した。大会に備えた練習や大会を通じて、高齢者間の交流と健康づくりに貢献できた。	697	666	697	640	701	640	補助率1.0
3	10回目 ドーム周辺花いっぱい事業	花うえの会	かきざきドーム周辺及び柿崎地区公民館の花壇に花を植えて環境美化に取り組むことで、訪れる人たちに安らぎを提供できた。また、柿崎中学校の協力のもと、花うえの会メンバーと柿崎中学校生徒が共に花植えを行い、交流を図ることができた。	320	256	320	246	322	246	補助率0.8
4	10回目 柿崎まちづくりカレンダー作製事業	柿崎まちづくり振興会	柿崎区内における各行事の参加意欲の向上と地域の一体感の醸成を図るため、行政や関係機関の主な行事、地区及び町内会の主な行事を記載したカレンダーを作製し、柿崎区内全戸や学校等に配布することができた。	840	500	840	480	834	480	補助率0.8
5	新規 人の和でつなぐコミュニティ活性化事業	ふるさと柿崎いちもく会	地域行事やイベントに不可欠な折りたたみ机を整備することで、地域の活性化に寄与するとともに、開催中の安全の確保と衛生環境の整備を図ることができた。	995	994	995	956	959	956	補助率1.0
6	8回目 かきざき湖八重桜広場（柿崎川ダム第三土捨場）の周遊路整備事業	ガンバ米山	かきざき湖八重桜広場内の西側の管理道と中央道を接続させ、車で周遊して観桜できるようにし、来訪者の利便性の向上が図られた。また、管理面でも効率よく作業を行うことができるようになった。	1,296	1,000	1,296	961	1,220	961	補助率0.8
7	8回目 黒川・黒岩ふれあい事業	16ピース	黒川・黒岩地域に交流の場と活力を生み出すため、旧黒川小学校のグラウンド沿いにあるフラワーロードの整備や黒川・黒岩ふれあい祭り、そば祭りを開催し、地域の活性化につなげることができた。	1,838	1,000	1,838	961	1,705	961	補助率0.8
8	新規 復活！副読本「郷土柿崎のはぐくんだ人物」電子書籍化事業	柿崎まちづくり振興会	中学生の副読本として作成・配布された本を柿崎観光協会ホームページから閲覧できるよう電子書籍化し、多くの人から読んでもらえるようにした。	351	351	351	337	384	337	補助率1.0
9	6回目 密蔵院周辺の整備および米山登山道古道整備事業	米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会	密蔵院周辺から米山山頂へ続く登山道の定期的な清掃や草刈り、倒木除去、沿道のアジサイ、つつじの管理を行った。また、月に1回「古道を歩く会」を開催し、毎月約10名の方から参加してもらうことができた。	229	182	229	175	234	175	補助率0.8
10	新規 和楽器による高齢者の生きがい支援事業	和楽器に親しむ会	和楽器（箏）演奏の初歩を互いに励まし合いながらグループで体験し、発表することを通して、高齢者の生きがいづくりに貢献できた。	470	470	470	452	453	452	補助率1.0
11	10回目 柿崎夕日フェスティバル事業	柿崎夕日フェスティバル実行委員会	柿崎区の観光資源である「夕日」と「海」を生かし、住民にフラダンスの鑑賞などを楽しんでもらうことにより、地域の活性化を図ることができた。	775	619	775	595	749	595	補助率0.8
12	新規 柿崎区農業の未来を考えるための地域ビジョン策定事業	柿崎農業の未来を考える会	柿崎区の農業に対するイメージや将来展望について、5集落でアンケート調査を行い、農業に対するイメージをデータとして取得した。結果発表会は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から中止し、回覧文書による周知を行った。	555	544	555	523	533	523	補助率1.0
13	3回目 年末おたのしみ会並びに関連インリーダー・ジュニアリーダー・シニアリーダー養成事業	柿崎子ども会連合会	年齢に応じたインリーダー・ジュニアリーダー・シニアリーダーを養成し、その集大成として、年末おたのしみ会を開催し子どもの健全育成に取り組んだ。	376	300	376	288	385	288	補助率0.8
柿崎区への配分額 7,200千円（採択後の残額6千円）				9,396	7,486	9,396	7,194	9,118	7,194	